| 冬季特別企画 |

2021.12.25（土）－2022.1.16（日）
休館日＝12/29、30、31、1/1、11

つなげる

みんなであそぶプログラム

会期中［10:00-16:00］大人と子ども

● **つながるスゴロク**
館内全体を使ったすごろくあそび。すごろくのマス内のお題を事前に募集し、みんなでつなげたすごろくであそびます。
※松村淳子さんの考えたあそびのプログラム

● **つながる〇〇**
みんなで〇〇をつなげて、
大きな「なにか」をつくりだすあそびです。

あつまるあそぶプログラム

［14:00-14:45］30分前受付

◎12/25（土）、26日（日）、1/2（日）、3（月・祝）

● **つながるアニメ実験室・コマドリ**
デジタルカメラをつかってコマ撮りアニメーションをつくります。

◎1/8（土）、9（日）、10（月・祝）、15（土）、16（日）

● **つながるアニメ実験室・フィルム**
16mmフィルムに模様をつけ、フィルムをつないで
アニメーションをつくります。

つながる

○詳しくは、館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。

愛知県児童総合センター

〒480-1342
愛知県長久手市茨ケ廻間乙1533-1
TEL　0561-63-1110
E-mail　info@acc-aichi.org
https://www.acc-aichi.org/

開館時間＝9：00－17：00
入場料＝中学生以下無料、その他300円

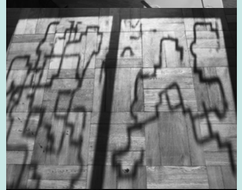
12月の休館日＝6、13、20、29、30、31日
1月の休館日＝1、11、17、24、31日
2月の休館日＝7、14、21、28日

愛知県児童総合センターは「あそび」をテーマにした県立大型児童館です。1996年の開館以来、子どもと大人がともに、心と身体をフルに活用して遊ぶことで、新しい気づきが実感できる時間と空間を提供しています。また、遊具やあそびのプログラム開発、よりよい児童環境のためのネットワークづくり、セミナー・研修、調査・資料収集、移動児童館など多岐にわたる活動を行っています。

公共交通機関で…　地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から
リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車

車で…　東名高速・日進JCT経由名古屋瀬戸道路長久手ICから
足助方面すぐ（愛・地球博記念公園 北駐車場利用）

編集・発行／愛知県児童総合センター（公益財団法人愛知公園協会）



つなげる・つながる　何がつながるんだろう？

なぐさめるんだろう？　向とうなかっていへんだろう？　つなげる・つながる

みつくれない大きなものや　思いがけない

のみ手まれたりして手すたへきんの人とつなかってしこへんだろう？

愛知県児童総合センター
｜冬季特別企画｜

つなげる

会期　21年12月25日（土）
22年1月16日（日）

会場　愛知県児童総合センター
（愛・地球博記念公園内）

開催時間　10時～16時
（開館は9時～17時）

休館日　12月29日・30日・31日
1月1日・11日

入場料　中学生以下無料
その他300円

主催　愛知県児童総合センター
（公益財団法人愛知公園協会）

つながる

Aichi Children's Center

トーレスいろいろけなこえるもたくさんのもれたくさんのもいろいろけなこえるもたくさんのもれたくさんのもいろいろけなこえるもたくさんのもれたくさんのも

あのねっとクラブ

あのねっとクラブは、1年に1回メンバーを募って実施する、親子で楽しく遊ぶ5回連続のプログラムです。
2歳半から3歳の子どもと保護者を対象に、わくわくするような感覚遊びを行いながら、全5回を通して、親にとっては子どもの新しい姿を発見すること、また子どもと向き合う中での自分自身の発見や他の親との交流を深めることができ、子どもにとっては、人や場に親しみ思いきり遊ぶ体験の場となります。
「大人が楽しいと子どもはうれしい」を合言葉に、子どもに遊びを“させる”のではなく、親も“一緒に”思いきり身体を動かして、子どもとの時間を楽しみます。5回という短くも長い連続した活動だからこそ、参加者はだんだんとリラックスし、子ども達は安心してあそびに集中でき、親たちは打ち解けた雰囲気の中でこの時間を過ごすことができます。
昨年度は新型コロナウイルス感染防止対策として貸具を減らし、体調チェックや消毒をした上で、物の共有や密になるのを避けて出来る内容に変更しました。例年と同様の内容ではありませんでしたが、人との距離を取らなくてはならなくなったコロナ禍において、親にとっても子にとっても貴重な他者との交流の機会になったようです。
3回目の家族全員でのプログラムでは、例年は「パパのクッキングタイム」を実施していましたが、昨年は「パパと子でミニライブ」と題してウクレレ歌あそびを行いました。母親が別室で自分自身の内面を見つめるプログラムを体験している間、父親と子どもはウクレレに挑戦。歌に合わせて簡単なコード（和音）を鳴らして、子ども達は指一本で弦をひいたり隣でシェイカーを鳴らしたり。母親が合流してからのミニライブでは照れながらも父子で楽しそうに演奏していました。
親から「子どもの遊びに付き合うのではなく、自分の楽しいことを子どもと一緒にやっても楽しい」という声があり、これこそ「大人が楽しいと子どもはうれしい」ということの気づきにつながったのではないでしょうか。
子育ての時間というほんの一瞬のかけがえのない時間を「あのねっとクラブ」で見つめなおしてもらえたらと思います。

ウゴイテ!あそぶ
大人も子どもも思いきりカラダを動かします。

ヘンシン！であそぶ
ペイントしたり布をまとったりして変身をテーマにあそびます。

パパと子でミニライブ
ライブに向けてお父さんと子どもでウクレレ演奏を体験。

パパと子でミニライブ
お母さんも合流してミニライブで盛り上がります。

えのぐ！であそぶ
全身を使ってベタベタ、ぬるぬるで遊びます。

音♪であそぶ
みんなで出す大きな音や小さな音を楽しみます。

※今年度の開催・募集開始時期については、HP・LINE等をご確認ください。

開館25周年記念／夏季特別企画

みんな・あそぶ！展
1996 - 2021

愛知県児童総合センターは
2021年7月24日で開館25周年を迎えることができました。
それを記念してこの夏は25年間のあそびを振り返り、
夏季特別企画は「みんな・あそぶ！展 1996-2021」をおこないました。

あそびのスタジオの前には
この25年間に行った特別企画のテーマごとに
あそびをまとめたバナーを展示しました。

初日からの4連休は、お誕生日だよ！シークレットプログラムとして「ウォーターガンバトル」「アクロバットアニマルズ」や開館25周年特別プログラム、チーム○△□による「おおきな太陽をかこう」をおこないました。

ウォーターガンバトル

アクロバットアニマルズ

おおきな太陽をかこう

あそびのスタジオ1ではさがすあそび「どこだ？どこだ？25」。地図とマークを手がかりに館内の1階と2階でいろいろなあそびにチャレンジし、どこかにたどり着くまでの道のりを楽しみました。

どこだ？どこだ？25

あそびのスタジオ2では2週間ごとに「どろメイク」「ウソのまち」「ムシコラージュ」をおこないました。

どろメイク

ウソのまち

ムシコラージュ

土日祝日には定員数を決めて、もう少しじっくりと遊ぶ、「あつまるあそぶプログラム」も復活して過去の人気のプログラムをおこないました。

トーナメント線

数の顔写真

さがしてみようことどこ

へんしん大仮面

カレナガレ

令和2年度夏季特別企画
として実施しました。

子育てのおはなし

臨床心理士
後藤 かをり

第41話

的確な無反応
（侵害的でないこと）

このところ私は、人とのコミュニケーションが結びにくかったり、周りのものやできごとに関心が持てなかったり、あるいは反対に気が付きすぎたりする子どもたちとのかかわりが多くなっています。
私は、彼ら彼女らが今何を見ていて、何を感じているか、何を求めているかということを一生懸命に読みとろう、感じたいと努力するのですが、これがなかなか難しい！ですから、言葉をかけたり、働きかけても、反応してもらえなかったり、うるさそうにされたり、「ちがうー」と怒られることがよくあります。本当に一人ひとりの子どもたちにとって、必要で十分なかかわりを持つのは難しいものです。
親は子どもに、できるだけのことをしたいと思います。できるだけ子どもに喜びや楽しみが多いように、悲しみや苦しみが少ないように力をつくそうとします。時にそれは過剰なほどに。子どもが求めるまえに先走ってしまうこともあります。
コレクト・リジェクションという言葉があります。「的確な無反応」ということです。子どもの感覚や心の動きを感じながら、子どもが何もシグナルを出していない間は、あえてそっと見ている、子どもの動きを侵害しないで見守るということです。子どもの力を信じることかもしれません。
転ばぬ先の杖は、自分で用意するもので、他者が差し出すものではないと思います。自分でやってみて成功や失敗をする、自分で誰かに「手伝って」とシグナルを出してうまくいったーーそんな体験をして、子どもは自分の力を感じ、自分を信じる力を育てていくのだと思うのです。

募集とお知らせ

お父さん応援プログラム
「アナログカフェ」

毎月第3日曜日だけオープンする「アナログカフェ」は、父親が父親らしく、子育てを楽しむきっかけづくりになるように、お父さんと子どもを対象としたプログラムです。ボードゲームやカードゲームなど、アナログなあそびを楽しむことができる空間で、お父さんと子どもが遊んでいる間、お母さんはのんびり館内で過ごしてください。

日時：毎月第3日曜日 13:30～15:30
　　随時参加
場所：2階「あそびステーション」
対象：小学生とその父親

※参加費無料。ただし入館料が必要。
（中学生以下無料。その他300円）
2歳以上の方は、マスクの着用をお願いします。

トコトコプログラム

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが“一緒に”楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその保護者
定員：10組程度
開催日：
12/1（水）、8（水）、15（水）、
1/12（水）、19（水）、26（水）、
2/2（水）、9（水）、16（水）

公式LINEアカウント

まるまるであそぶ

えがいてあそぶ

移動児童館・ゆめたま号

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人が一緒になって遊ぶプログラムです。あそびをとおして、たくさんの出会いを楽しみにしています。

実施機関：
12/24（金）長久手市／ 長久手南児童館
1/17（月）　愛西市／草平児童館
1/29（土）　高浜市／翼児童センター
2/13（日）　小牧市／小牧児童館
2/16（水）　豊橋市／吉田方子育て支援センター
2/27（日）　日進市／にっしん子育て総合支援センター
3/12（土）　稲沢市／平和さくら児童館
詳細については、実施機関にお問い合わせください

※プログラムは予告なく変更する場合があります。詳しくはHPをご覧ください。